

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金） 事後評価書

平成31年3月19日

計画の名称	門真市北部地区における災害に強い住まいとまちづくり（防災・安全）			重点計画の該当	○
計画の期間	平成23年度～平成28年度	交付対象	大阪府・門真市		
計画の目標					

『密集市街地において老朽建築物等の改善、生活道路を中心とする道路の整備、公園・緑地施設及び児童遊園の整備、公益施設の整備を行うことにより、災害に強い住まいとまちづくりを実現する。』

計画の成果目標（定量的指標）												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・門真市北部地区の特に防災上危険な市街地（住環境整備推進地区）における不燃領域率の向上</li> <li>・門真市北部地区における消防活動困難区域の解消</li> </ul>												
定量的指標の定義及び算定式												
土地建物利用現況調査等のデータや事業実施状況をもとに算出する。 不燃領域率＝空地率＋(1－空地率／100)×不燃化率（％） 道路現況調査等のデータや事業実施状況をもとに算出する。 消防活動困難区域（ha）					定量的指標の現況値及び目標値			備考				
					当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H28末)					
					31.3%	—	35.2%	大阪府強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A-1、A-2				
					96.06ha	—	69.82ha					
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	14,301百万円	A	11,959百万円	B	0百万円	C	2,342百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	16.37%

事後評価									
○事後評価の実施体制、実施時期									
事後評価の実施体制					事後評価の実施時期				
門真市において評価を行う。					平成30年度（一部事業を平成29年度に繰越した為） 公表の方法 市のホームページに掲載				

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																			
A 基幹事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容・規模等	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	費用対効果	個別施設計画 策定状況	備考	
									H23	H24	H25	H26	H27	H28					
A-1	住宅	一般	門真市	直/間	門真市・個人	住宅市街地総合整備事業（門真市北部地区）	整備計画策定等・市街地住宅等整備・居住環境形成施設整備事業 137ha	門真市							11,946			策定済	
A-2	住宅	一般	大阪府	直	大阪府	住宅市街地総合整備事業（門真市北部地区）	関連公共施設整備（街路）・整備計画策定等事業	大阪府							13				
									合計						11,959				
B 関連社会資本整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	費用対効果	個別施設計画 策定状況	備考	
									H23	H24	H25	H26	H27	H28					
										合計									
C 効果促進事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	備考			
									H23	H24	H25	H26	H27	H28					
C-1	住宅	一般	門真市	直接	門真市	防災機能を有する公益施設整備事業（門真市北部地区）	市立総合体育館の整備	門真市							2,342				
									合計						2,342				
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考							
C-1	道路・公園等の整備と併せて防災機能を有する体育館を整備することで、災害時における周辺密集市街地からの避難場所の確保及び救援・非難活動等の「防災拠点」の整備・充実を図る。																		
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	備考			
									H23	H24	H25	H26	H27	H28					
										合計									
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考							

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況										・密集市街地における主要生活道路整備事業及び区画整理事業を実施し、公共施設を整備し建て替えを促進することで不燃領域率の向上及び消防活動困難区域の解消が進んだ。		
II 定量的指標の達成状況										目標値と実績値に差が出た要因		
指標①（不燃領域率の向上）		最終目標値	35.2%							・土地及び建物の複雑な権利関係の整理に時間を要したため		
		最終実績値	34.5%									
指標②（消防活動困難区域の解消）		最終目標値	69.82 ha							・土地及び建物の複雑な権利関係の整理に時間を要したため		
		最終実績値	80.08 ha									
III 定量的使用団体の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)												

3. 特記事項（今後の方針等）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度より、「門真市北部地区における災害に強い住まいとまちづくり（防災・安全）第Ⅱ期（重点計画）及び「門真市北部地区における災害に強い住まいとまちづくり（防災・安全）第Ⅱ期」に移行し、引き続き、住宅市街地総合整備事業により老朽建築物等除却及び公共施設整備等を実施する。</li> </ul>									
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--